

戦略的な特許情報の調査、分析、活用が
技術開発力を強化する。

調査プロの
技術者集団

質の高い
アウトプット

適切なコスト

特許分類照会・貼付ツール

ご活用シーン

- ・特許調査範囲や検索式作成の前段階としての分類項目参照・検討
- ・社内報告書やプレゼンのための関連特許分類内容整理、表作成

特徴

- ・弊社HPから利用できるサービスです。(ID登録が必要です)
 - ・各特許分類(IPC,FI,Fターム)の分類記号または説明から階層的に分類照会できます。
 - ・ご関心のある分類を照会画面で選択すると、その選択した分類だけをコピー&ペーストでExcelやWordに貼り付けて利用できます。
- ※特許分類は、例えば独立行政法人「工業所有権情報・研修館」のJ-PlatPatでも照会可能ですが、分類の取捨選択の手間がかかる場合があります。

ご利用方法

① 分類記号や説明を選択(クリック)しながら、関連分類を探します。

② 注目する分類をチェックボックスで選択します。

③ 「選択項目をテキストに追加」をクリック。選択項目(選択された分類)が一連のテキストとして抜き出されるので、Display上で選択内容を確認します。

④ 「クリップボードにコピー」をクリック。選択項目テキストをお客様のPCメモリに取り込みます。
(手作業でのテキストCopy&Pasteも可能です)

⑤ 選択項目テキストを貼り付け(ペースト)
例えば、ExcelやWordに選択項目テキストを張り付けて、オリジナルの分類整理表や報告書に利用することができます。



技術開発をお手伝い

テクノリサーチ株式会社

① 検索で、『特許 テクノリサーチ』またはURLから、テクノリサーチのホームページへ移動します。

特許 テクノリサーチ

<http://www.technoresearch.co.jp/>



② ホームページのタブメニューまたはページ中央のバナーから「特許分類表」をクリックしてください



本ツールのスコープ（収録内容と収録状況）

・収録内容

本ツールは下記 3 種類の特許分類の照会が可能です。

・収録状況（2022 年 1 月時点）

FI 2018 年 04 月版

IPC 2018 年 01 月版

F ターム 2018 年 07 月版

※1) 今後も随時更新いたします。

※2) 他分類 (CPC 等) や過去分類等についても同様サービスを検討中です。

特許分類について（ご参考）

特許分類は、技術分野に応じて、公開された特許文献に付与される記号で、特許検索に利用することで、抽出漏れや内容が無関係な内容（ノイズ）の除去を効率的、効果的に行うことができます。日本では、下記 3 種類の分類が主として使用されます。

・IPC(International Patent Classification)

世界各国が共通して利用できる国際的に統一された特許分類（約 7 万項目）であり、現在世界の 100 カ国以上が IPC を利用しています。

・F I (File Index)

FI(エフアイ)は、国際特許分類(IPC)を細分化した日本国特許庁独自の特許分類（約 19 万項目）です。

・F ターム(File Forming Term)

FI と同様に日本独自の分類ですが、技術分野(テーマ)ごとに種々の技術観点(目的、用途、構造、材料、製法等)で展開して、クレームだけでなく実施例等も参考にして付与されます。このため、多角、複合的な検索が可能になります。(cf. IPC は単一の技術観点を中心に展開)

特許 テクノリサーチ

検索

<http://www.technoresearch.co.jp>



テクノリサーチ株式会社

ご要望がございましたらお気軽にご相談・お問い合わせください。
E-mail:info@technoresearch.jp

東京事業所 〒110-0016 東京都台東区台東 4-8-7 仲御徒町フロントビル 3F

TEL(03)6284-2681(代) FAX(03)6284-2682

浜松事業所 〒430-0802 静岡県浜松市東区将監町 28-20

TEL(053)461-3377(代) FAX(053)464-9922